

## 小松正人議員が代表質問 4日



### 国政・県政の市への影響は くらし守る新年度予算に 鳥インフルエンザ対策を 公立の幼稚園保育園を残せ

小松議員は民主党菅政権の行き詰まりの中で、市民の暮らしをどう守っていくかについて「民主党の社会保障制度改革については、どう認識しているか」と質問、市長は「今後行われる社会保障制度改革が安心公平の納得を得られる制度になるよう財源の安定的確保を願う」と答弁。

また、県事業と共同する財政との関わりで「老朽化した農業水利施設の更新状況」の質問では、「県の平成23年度予算枠は前年比23%減の予算配分とされたが老朽化のランク付けにより改修を進め、国庫事業でも用排水路の整備や、市単独での小修繕的な整備も要望にこたえていく」との答弁でした。

コミュニティバス事業は県の補助率が三分の一となり、県からは前年比で2489万6千円の減額

となったが、市の一般財源で補い、現行路線を確保し、移転後の公立甲賀病院へのアクセスについても「1ヶ月の便数維持を前提に進める」と回答しました。

鳥インフルエンザの感染防止対策については、「城山カラス」の感染危険の分散と減数羽対策を求め、「古城山の環境を変えることが抜本的対策と考え、木の伐採や散策道の整備にとりくむ」との答弁。

貴生川地区区長会の総意と保護者の願いである公立貴生川幼稚園・保育園の存続を強く求める質問で、貴生川区長・保護者の要望にどう応えるかの質問に、教育長は「公立園の存続或いは民営の開設等、双方からのご意見ご要望を頂いており、利害関係を排除し、幸せになれる社会づくりを営む」と答弁。公立園の存続を強く迫りました。

## 山岡光広議員が 一般質問 7日



アナログ放送全面停止・地デジ移行の7月24日を目前にしてなお、新たな難視対策が万全でない状態を指摘、早急に改善策を講じることに、また政府にアナログ波停止の時期を少なくとも体制が整うまで延期すること、などを求めました。市内には36ヶ所、2335世帯が新たな難視地域に指定されています。共聴施設、高性能アンテナ、CATV加入、また暫定的に、衛星による放送を受信するなどの対策が講じ

られようとしていますが、7月24日までに完全にカバーできるかといえ、その保障はありません。しかし総合政策部長は「受信できない事態が発生しないよう」取組むと答弁したものの、現在の進捗状況については明らかにせず、ピンポイントで受信できない甲南希望ヶ丘の地域などの実態に向き合い改善する姿勢の弱さを示しました。

学童保育所については、今年4月から新たに甲賀町・大原クラブが開所され、市内17カ所に。市は入所希望があれば、仮に現在クラブがない場合でも近隣のクラブに入所するなどの対策を講じていきたいと約束しました。

待機児童については、2月末時点で25人いることが明らかに。山岡議員は、待機児童急増の原因は認可保育所を増設してこなかったこと、特に3歳未満児を受入れる保育園の整備が急務であることを認めました。

### ■意見書案が共同提案に

「高病原性鳥インフルエンザの感染防止の万全対策と被害補償の充実を求める」意見書案は全会派の共同提案になりました。

当初は日本共産党甲賀市議員団で提出しましたが、全会派による共同提案となり、提案理由を、9日の本会議で小松正人議員が説明に立ちました。

### ■貴生川幼稚園・保育園存続を

3月6日に、貴生川区長会主催で議会全会派との懇談会が行われ、正政会、甲政クラブから各一人、日本共産党からは4人全員が参加。これには、保護者有志も参加。

また、3月8日の一般質問で、存続を求める市民、保護者がこの件での質問を多数傍聴。真剣に聞き入っていました。

## 日本共産党

### 甲賀市議団ニュース

2011年 3月13日 NO. 87



安井 直明  
土山町前野 541  
Tel 67-0147  
Fax 67-1660



小松 正人  
水口町名坂 128  
Tel 62-9652  
Fax 62-9652



山岡 光広  
甲南町森尻 16  
Tel 86-2985  
Fax 86-0415



小西喜代次  
信楽町勅旨 456  
Tel 83-0765  
Fax 83-0765